Creative Enzymes®

サッカロマイセス・セレビシエ（Saccharomyces cerevisiae）由来のKex2プロテアーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1891

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	Kex2はCa2+依存性のセリンプロテアーゼであり、プロα因子およびキラートキシン前□体のC末端部位でLys-Arg、Arg-Arg、Pro-Argを切断します。これはSaccharomyces cerevisiaeで発見されました。しかし、Kex2はアルギニンやリジンのカルボキシル末端ペプチド結合のような単一の塩基性アミノ酸を認識して切断することはできません。組換えKex2はPichia pastorisで発現され、高□液体クロマトグラフィーによって精製された遺伝子工学的に改□されたタンパク質です。Kex2の活性は、PMSF、TPCK、TLCK阻害などの従来のセリンプロテアーゼ阻害剤によって影響を受けません。
別名	KEX2プロテアーゼ; KEX2; プロテアーゼ; ケキシン; EC 3.4.21.61

製品情報

種	サッカロマイセス・セレビシエ
由来	ピキア・パストリス
形態	白色凍結乾燥
EC番号	EC 3.4.21.61
分子量	67±6.7 kD
活性	>10 ユニット/mg タンパク質
pH安定性	5.0-6.0
最適pH	9
最適温度	37 ºC
緩衝液	推□ストレージバッファ：pH5.0-5.5 20mM NaAc-HAcバッファおよび2mM Ca2+。 推□反□バッファ：pH 7.0-9.0 50mM Tris-HClまたはHEPES、5mM Ca2+。 保存用溶液のために、20mM NaAc-HAc（pH 5.2）および2mM Ca2+で1-10mg/ml Kex2溶液を調製し、pH 7.0-9.0 50mM Tris-HClまたはHEPES、5mM Ca2+の反□バッファで希釈します。すぐに使用する場合は、反□バッファpH 7.0-9.0 50mM Tris-HClまたはHEPES、5mM Ca2+で直接溶解します。
単位定義	Kex2活性の1単位は、基質としてBoc-QRR-pNA（Boc-Gln-Arg-Arg-pNA）を用いた場合、pH8.0および25°Cで反□体積3.0 mlにおいて、1分あたり1μmolの4-ニトロアニリンを放出します。

保管・発送情報

保存方法	推□保存温度：2°C-8°C。 輸送条件：青氷で環境を冷却。 20mM NaAc-HAc（pH 5.0-5.5）および2mM Ca2+で保存する必要があります。5回の凍結と解凍のサイクル後も安定しています。